

第6回
ちょうふ福祉実践フォーラム

今こそ福祉現場で 性教育とジェンダー問題を考える

2/19日

時間：13:00～17:30
受付開始12:30～

会場：調布市こころの健康支援センター

調布市在勤
福祉職限定

基調講演では、性を人権の視点で捉え、自らと他者の尊厳を大切にできる知識、態度、スキルをはぐくむ「包括的性教育」について、浅井春夫先生にお話ししていただきます。

座談会では、人前で性器を触る、服を脱ぐ、異性の利用者や職員に抱きつく、自慰行為を繰り返す、体をじろじろ見る、胸やおしりを触る、体について品評する、性的な発言をするなど、福祉現場で問題になっている性に関する行動を取り上げます。障害児、障害者、高齢者の性について福祉現場でどのように関わっていくかを共に考える、そんな時間です。

《申込方法》

申込フォームにて受付

<https://forms.gle/GE7wWUdqveRqyKRe7>

QRコードからも読み取れます



《申込期間》1/5(木)～2/15(水)

《定員》基調講演 50名 各分科会 10～15名

※定員になり次第、受付を終了いたします。申込多数の場合、調整させていただくことがありますので、ご了承ください。

《参加費》

無料

《問い合わせ》

調布市福祉人材育成センター(こころの健康支援センター内)(月～金 9:00～17:00)

TEL:042-452-8180 FAX:042-444-3376 メール:jinzai@ccsw.or.jp

タイムスケジュール

時間	内容
12:30~13:00	受付
13:00~13:05	挨拶
13:05~13:10	オリエンテーション
13:10~14:10 (60分)	<p>基調講演「ジェンダー平等と包括的性教育」 講師：浅井春夫氏（立教大学名誉教授）</p> <p>《浅井春夫先生プロフィール》 1951年8月、京都府南丹市生まれ。日本福祉大学大学院（社会福祉学専攻）を修了。東京の児童養護施設で12年間、児童指導員として勤務。元・立教大学コミュニティ福祉学部教員、立教大学名誉教授。専門分野は、児童福祉論、セクソロジー（人性学）。性教育、戦争孤児の戦後史研究、社会福祉政策論、児童福祉実践論、子ども虐待、子どもの貧困などを研究課題としている。主な著書に『性のお話Q&A』（エイデル研究所、2020）、『子どもの未来図』（自治体研究所、2020）、『包括的性教育』（大月書店、2020）、『ジェンダー平等と包括的性教育』（新日本出版社、2022近刊）がある。</p> <p>※浅井春夫先生のご著書の一部を当日販売予定です。</p>
14:10~14:30 (20分)	休憩
14:30~16:00 (90分)	<p>第1座談会「高齢者と性」 進行：小幡真也氏（フロリール調布）</p> <p>アドバイザー：未定</p>
	<p>第2座談会「障害児と性」 進行：進藤美左氏（調布心身障害児・者親の会）</p> <p>アドバイザー：日暮かをる氏（元特別支援学校教員）</p>
	<p>第3座談会「障害者と性」 進行：名古屋一氏（ファーストステップ）</p> <p>アドバイザー：未定</p>
16:00~16:15 (15分)	休憩
16:15~17:15 (60分)	<p>まとめ「共に生きるための性を考える」 進行：結城俊哉氏（立教大学教授） 参加者：小幡真也氏、進藤美左氏、名古屋一氏 コメンテーター：浅井春夫氏</p>
17:20	閉会